

# 豊中市の産業立地評価に関する事業所アンケート調査報告書【概要】

## 1. 調査の目的

- ・本調査は、豊中市の産業立地に関する評価、魅力を知り、産業立地促進を図るうえでの課題の把握を目的として実施した。

## 2. 調査方法および調査期間

- ・郵送による配布・回収。
- ・平成 27 年（2015 年）9 月 16 日（水）～10 月 7 日（水）

## 3. 調査の対象および抽出方法

- ・市内に立地する事業所 1,000 件（うち、創業時期「H16 以前」500 件、「H17 以降」500 件）
- ・地域別の事業所数割合（平成 24 年経済センサス・活動調査）に即して、無作為抽出。

## 4. 回収状況

- ・有効発送数、回収数は、下表のとおりで、回収率は 28.0%（回収数／有効発送数）であった。

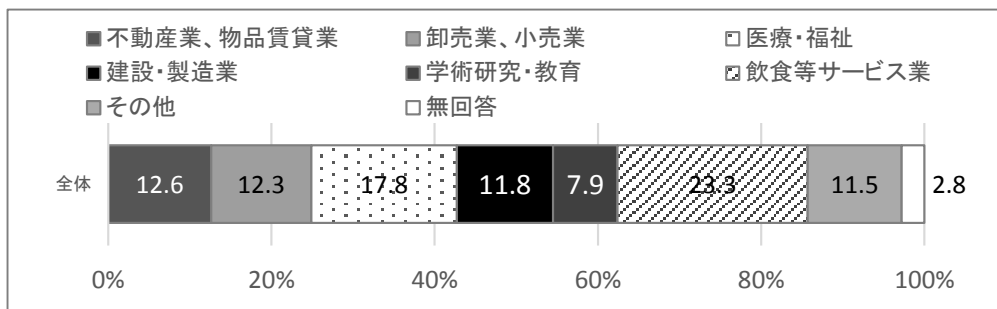
発送数（件）	未達数（件）	有効発送数（件）	回収数（件）	回収率（%）
1,000	98	902	253	28.0

## 5. 回答事業所の概要

### （1）業種

- 「飲食等サービス」（23.3%）が最も多く、続いて「医療・福祉」（17.8%）、「不動産業、物品賃貸業」（12.6%）、「卸売業・小売業」（12.3%）となっている。【図 1】

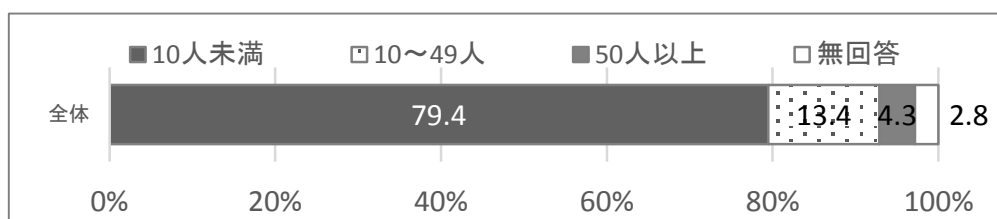
【図 1】 回答事業所の業種



### （2）従業員数

- 「10 人未満」（79.4%）が全体の約 8 割を占めている。【図 2】

【図 2】 回答事業所の従業員数



## 6. 調査結果

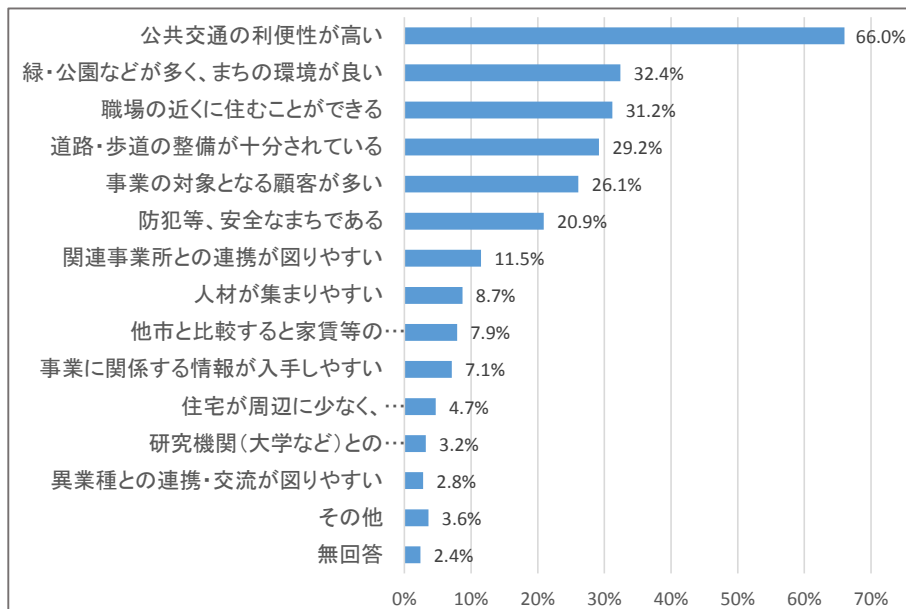
### (1) 立地環境の魅力（メリット）

○「公共交通の利便性が高い」（66.0%）が突出しており、続いて「緑・公園が多く、まちの環境が良い」（32.4%）、「職場の近くに住むことができる」（31.2%）、「道路・歩道の整備が十分されている」（29.2%）、「事業の対象となる顧客が多い」（26.1%）となっている。【図 3】

○地域別にみると、他の地域と比較して割合が目立って高いものは以下のとおりである。【表 1】

- ・「公共交通の利便性が高い」は、北東部と中北部
- ・「人材が集まりやすい」は、北東部
- ・「事業の対象となる顧客が多い」は、北東部
- ・「緑・公園が多く、まちの環境が良い」は、北部と北東部と東部
- ・「防犯等、安全なまちである」は、北部と東部
- ・「職場の近くに住むところができる」は、東部
- ・「住宅が周辺に少なく、操業への配慮は不要である」は、西部
- ・「道路・歩道の整備が充分されている」は、北東部

【図 3】立地環境の魅力（メリット） ※複数回答



【表 1】地域別立地環境の魅力（メリット） ※複数回答

上段: 件数 下段: %	公共交通の利便性が高い	人材が集まりやすい	事業に関する情報が入手しやすい	事業の対象となる顧客が多い	他市と比較すると家賃等の創業・運営に係る経費が安い	緑・公園が多く、まちの環境が良い	防犯等、安全なまちである	職場の近くに住むことができる	住宅が周辺に少なく、操業への配慮は不要である	道路・歩道の整備が十分されている	関連事業所との連携が図りやすい	異業種との連携・交流が図りやすい	研究機関(大学など)との連携が図りやすい	その他	無回答
全体 N=253	167 66.0%	22 8.7%	18 7.1%	66 26.1%	20 7.9%	82 32.4%	53 20.9%	79 31.2%	12 4.7%	74 29.2%	29 11.5%	7 2.8%	8 3.2%	9 3.6%	6 2.4%
北部 N=23	12 52.2%	3 13.0%	2 8.7%	7 30.4%	-	10 43.5%	8 34.8%	4 17.4%	-	3 13.0%	4 17.4%	1 4.3%	1 4.3%	-	1 4.3%
北東部 N=22	18 81.8%	4 18.2%	2 9.1%	8 36.4%	1 4.5%	11 50.0%	6 27.3%	7 31.8%	-	9 40.9%	2 9.1%	-	-	-	-
東部 N=14	9 64.3%	-	1 7.1%	1 7.1%	2 14.3%	11 78.6%	5 35.7%	6 42.9%	-	4 28.6%	2 14.3%	-	1 7.1%	-	-
中北部 N=53	41 77.4%	6 11.3%	3 5.7%	15 28.3%	3 5.7%	13 24.5%	13 24.5%	14 26.4%	-	16 30.2%	2 3.8%	1 1.9%	5 9.4%	1 1.9%	-
中部 N=60	41 68.3%	3 5.0%	4 6.7%	14 23.3%	3 5.0%	23 38.3%	14 23.3%	22 36.7%	1 1.7%	19 31.7%	5 8.3%	2 3.3%	1 1.7%	6 10.0%	1 1.7%
西部 N=37	22 59.5%	-	4 10.8%	7 18.9%	5 13.5%	6 16.2%	1 2.7%	13 35.1%	10 27.0%	10 27.0%	7 18.9%	1 2.7%	-	1 2.7%	1 2.7%
南部 N=44	24 54.5%	6 13.6%	2 4.5%	14 31.8%	6 13.6%	8 18.2%	6 13.6%	13 29.5%	1 2.3%	13 29.5%	7 15.9%	2 4.5%	-	1 2.3%	3 6.8%

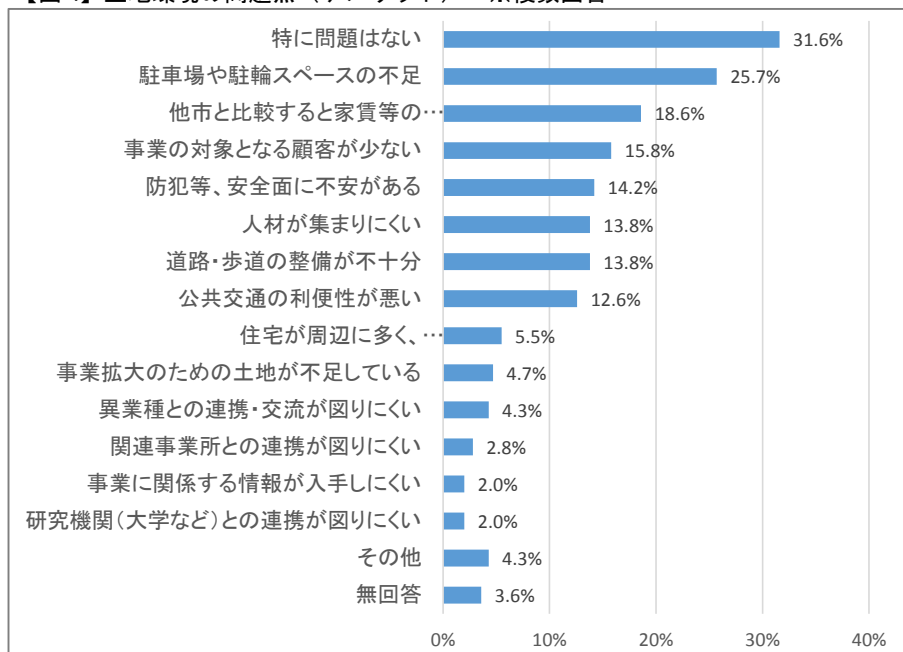
(2) 立地環境の問題点 (デメリット)

○「特に問題はない」(31.6%)が最も多く、約3割の事業所は立地環境に問題点(デメリット)を感じていない。一方で問題点(デメリット)としては、「駐車場や駐輪スペースの不足」(25.7%)が最も多く、約1/4を占め、続いて「他市と比較すると家賃等の操業・運営に係る経費が高い」(18.6%)があがっている。【図4】

○地域別にみると、他の地域と比較して割合が目立って高いものは以下のとおりである。【表2】

- ・「人材が集まりにくい」は、西部
- ・「事業の対象となる顧客が少ない」は、中部
- ・「他市と比較すると家賃等の操業・運営に係る経費が高い」は、北東部と東部
- ・「駐車場や駐輪スペースの不足」は、中北部
- ・「公共交通の利便性が悪い」は、東部と西部
- ・「道路・歩道の整備が不十分」は、東部
- ・「防犯等、安全面に不安がある」は、西部
- ・「特に問題はない」は、東部

【図4】立地環境の問題点(デメリット) ※複数回答



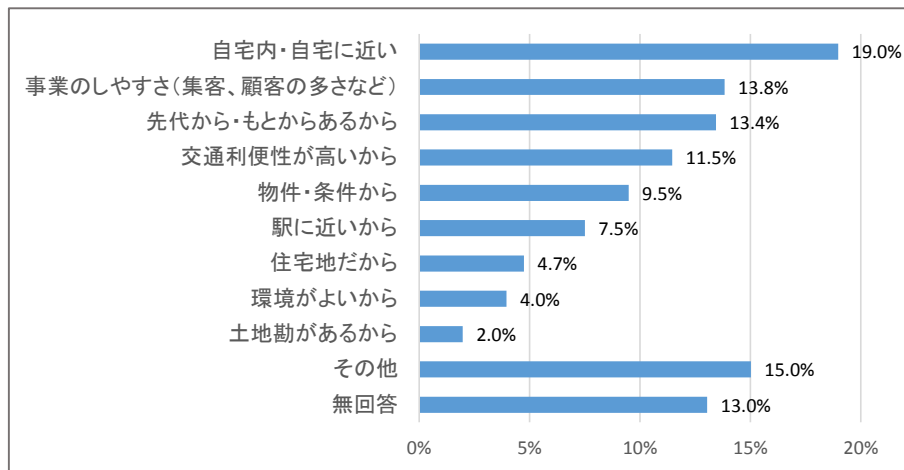
【表2】地域別立地環境の問題点(デメリット) ※複数回答

上段:件数 下段:%	人材が集まりにくい	事業に係る情報が入手しにくい	事業の対象となる顧客が少ない	他市と比較すると家賃等の操業・運営に係る経費が高い	関連事業所との連携が図りにくい	異業種との連携・交流が図りにくい	研究機関(大学など)との連携が図りにくい	住宅が周辺に多く、操業に配慮が必要である	事業拡大のための土地が不足している	駐車場や駐輪スペースの不足	公共交通の利便性が悪い	道路・歩道の整備が不十分	防犯等、安全面に不安がある	特に問題はない	その他	無回答
全体 N=253	35 13.8%	5 2.0%	40 15.8%	47 18.6%	7 2.8%	11 4.3%	5 2.0%	14 5.5%	12 4.7%	65 25.7%	32 12.6%	35 13.8%	36 14.2%	80 31.6%	11 4.3%	9 3.6%
北部 N=23	4 17.4%	-	3 13.0%	4 17.4%	1 4.3%	-	-	2 8.7%	2 8.7%	7 30.4%	3 13.0%	4 17.4%	1 4.3%	8 34.8%	1 4.3%	2 8.7%
北東部 N=22	1 4.5%	-	1 4.5%	8 36.4%	-	1 4.5%	-	1 4.5%	1 4.5%	7 31.8%	1 4.5%	1 4.5%	1 4.5%	7 31.8%	1 4.5%	-
東部 N=14	2 14.3%	-	-	4 28.6%	1 7.1%	1 7.1%	-	1 7.1%	-	3 21.4%	3 21.4%	4 28.6%	1 7.1%	6 42.9%	-	-
中北部 N=53	5 9.4%	-	10 18.9%	12 22.6%	1 1.9%	4 7.5%	1 1.9%	2 3.8%	1 1.9%	17 32.1%	5 9.4%	10 18.9%	4 7.5%	20 37.7%	1 1.9%	-
中部 N=60	5 8.3%	1 1.7%	14 23.3%	5 8.3%	-	1 1.7%	-	3 5.0%	2 3.3%	11 18.3%	3 5.0%	9 15.0%	6 10.0%	17 28.3%	6 10.0%	2 3.3%
西部 N=37	9 24.3%	2 5.4%	7 18.9%	4 10.8%	1 2.7%	1 2.7%	2 5.4%	2 5.4%	3 8.1%	7 18.9%	12 32.4%	4 10.8%	15 40.5%	10 27.0%	1 2.7%	1 2.7%
南部 N=44	9 20.5%	2 4.5%	5 11.4%	10 22.7%	3 6.8%	3 6.8%	2 4.5%	3 6.8%	3 6.8%	13 29.5%	5 11.4%	3 6.8%	8 18.2%	12 27.3%	1 2.3%	4 9.1%

### (3) 立地理由

○「自宅内・自宅に近い」(19.0%)が最も多く、続いて「事業のしやすさ(集客、顧客の多さなど)」(13.8%)、「先代から・もとからあるから」(13.4%)、「交通利便性が高いから」(11.5%)となっている。【図5】

【図5】立地理由 ※記述回答



#### [その他の主な記述内容]

- ・再開発による移転
- ・市役所に近いから
- ・知人の紹介
- ・豊中市の将来性、発展性を考慮

### (4) 豊中市に期待すること

○経済的な支援である「補助金や税制等の優遇処置」(33.6%)が最も多い。続いて多いのは「道路や歩道の整備」(22.5%)と「駐車・駐輪スペースの整備」(20.6%)で、それぞれ約2割あり、環境整備に対する期待が高い。【図6】

【図6】豊中市に期待すること ※複数回答

